

応援！“ワンオペ”で (おひとりさま) 医療安全を担う方。

認定病院患者安全推進協議会 教育プログラム部会では、今年度から、院内で1名で医療安全を担っておられる方への応援を考えるため「ワンオペ医療安全 応援プロジェクト(仮)」として検討を重ねています。

今回は、会員病院の皆様がお持ちの課題を共有し、皆で考える機会としてワークショップを開催いたします。

自信をもって業務に戻っていただけるよう、部会員からのメッセージやヒントをお伝えする時間も設ける予定です。是非ご検討ください！

※ワンオペとは、店舗をひとりでもわしている状態、つまり、ワンオペレーションのこと。多くの業務を実質1名でこなさなければならない立場にある方をイメージしています。

**日時****2017年10月22日(日) 11:00~16:00****会場****日本医療機能評価機構 9階ホール**

[最寄駅：JR中央・総武線/都営三田線 水道橋駅]

部会メンバー
や同じ立場で
奮闘されている方と意見交換
できるチャンスです！

対象**医療安全管理部門を**実質1名**で
切り盛りされている医療安全管理者**

* 職種は問いません。専従・専任を問いません。

* 会員病院にご所属の方に限ります。

定員**50名程度**

* 先着順ではありません。募集期間内に、ホームページよりお申し込みください。

* 応募者多数の場合は、職種や所属機関等のバランスを考慮した上で、抽選とさせていただきます。参加の可否は9月上旬にお知らせいたします。

* お申込時、事前アンケートへのご協力をお願いいたします。

費用**無料**

* 昼食は各自ご用意下さい。

募集期間 8月1日(火)10:00~8月18日(金)17:00

☞ プログラム・講師(部会メンバー)は裏面をご覧ください

こんな方に

医療安全管理部門を実質1名で切り盛り しなければならない医療安全管理者

- ・実質的にほぼ「おひとりさま」で医療安全の業務を進めておられる方
- ・参加を迷われておられる方はお気軽にご相談ください

プログラム

ワークショップ形式



皆で状況を前向きにとらえながら課題を共有し、さらに、問題解決を図る場づくりを予定しています

プログラム（予定）		講師（敬称略）
11:00～11:15	オープニング	長谷川 剛
11:15～12:30	グループワーク① 『悩みや課題を整理しよう』	（部会員がファシリテーターとして入ります）
12:30～13:10	全体レクチャー（+昼食）	長谷川 剛
13:10～13:30	休憩	
13:30～15:00	グループワーク② 『改善方策を考えよう』	（部会員がファシリテーターとして入ります）
15:00～15:50	・ワールドカフェ ・情報交換会・大相談会	
15:50～16:00	クロージング	長谷川 剛

講師

教育プログラム部会 メンバー

◎=部会長（五十音順・敬称略）

鈴木 清志	埼玉県総合リハビリテーションセンター 医療安全管理推進室/薬剤科 医療安全管理者/副技師長
辰巳 陽一	近畿大学医学部附属病院 安全管理部・医療安全対策室 教授
田中 健次	電気通信大学 大学院情報処理工学研究科情報学専攻 教授・理学博士
長島 久	富山大学附属病院 医療安全管理室 副室長・特命教授
◎長谷川 剛	医療法人社団愛友会上尾中央総合病院 院長補佐・情報管理部長
廣幸 英子	神戸大学医学部附属病院 看護部 看護師長
皆川 宗輝	横浜市立みなと赤十字病院 臨床工学部 臨床工学課 課長
山内 桂子	東京海上日動メディカルサービス株式会社 メディカルリスクマネジメント室 主席研究員（医療社会心理学）

※プログラム・講師については、変更の可能性がございます。予めご了承ください。